

本資料は、本総会終了後、当社ホームページに掲示いたします。
(This material will be uploaded on ATC web-site after the meeting)



第104回定時株主総会および
普通株主様による種類株主総会
(The 104th Annual General Shareholders' Meeting
and the Common Shareholders' Meeting)

2011年6月29日
(June 29, 2011)

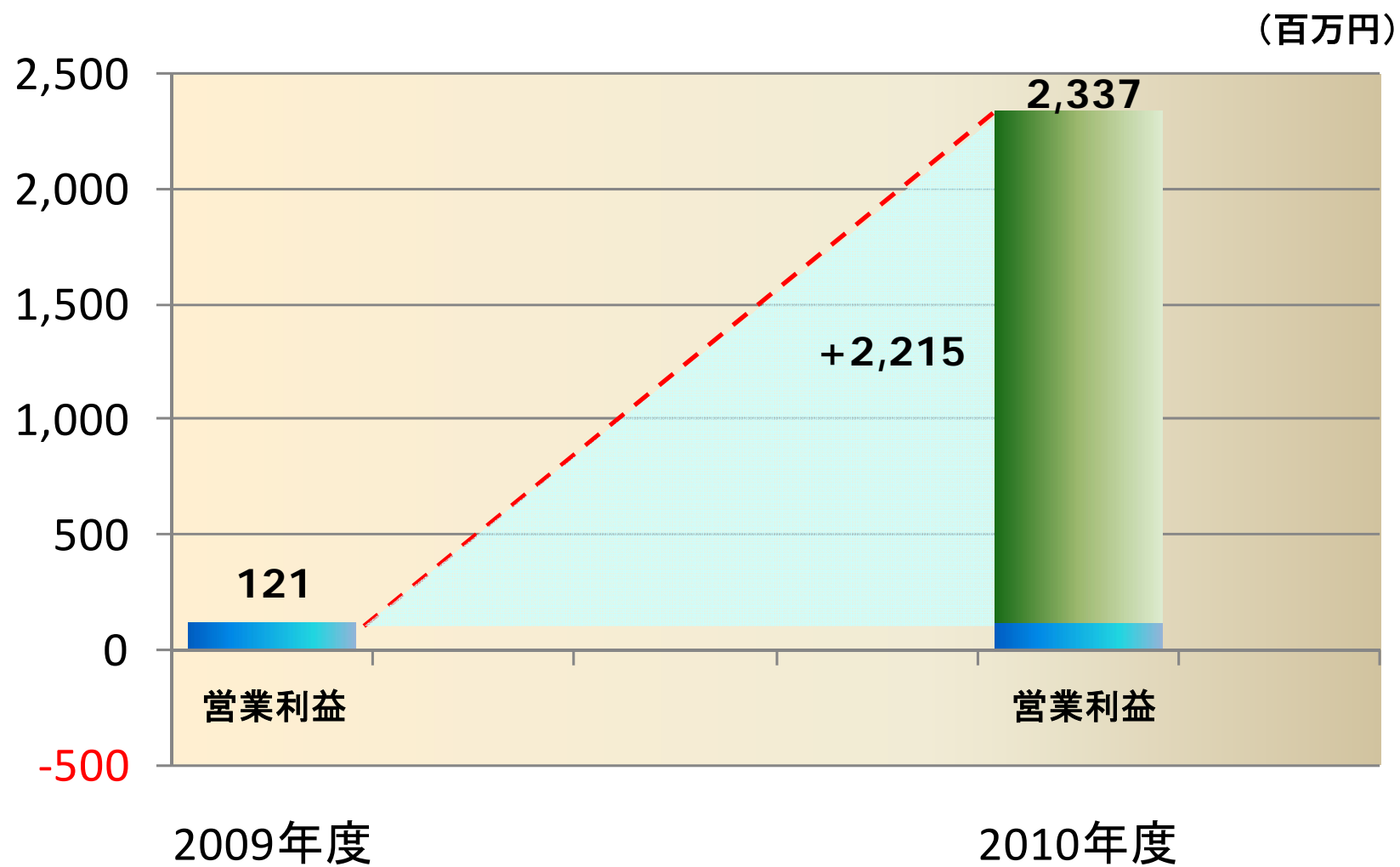


旭テックグループ 2010年度連結業績
(Asahi Tec group FY2010 Consolidated Business Results)

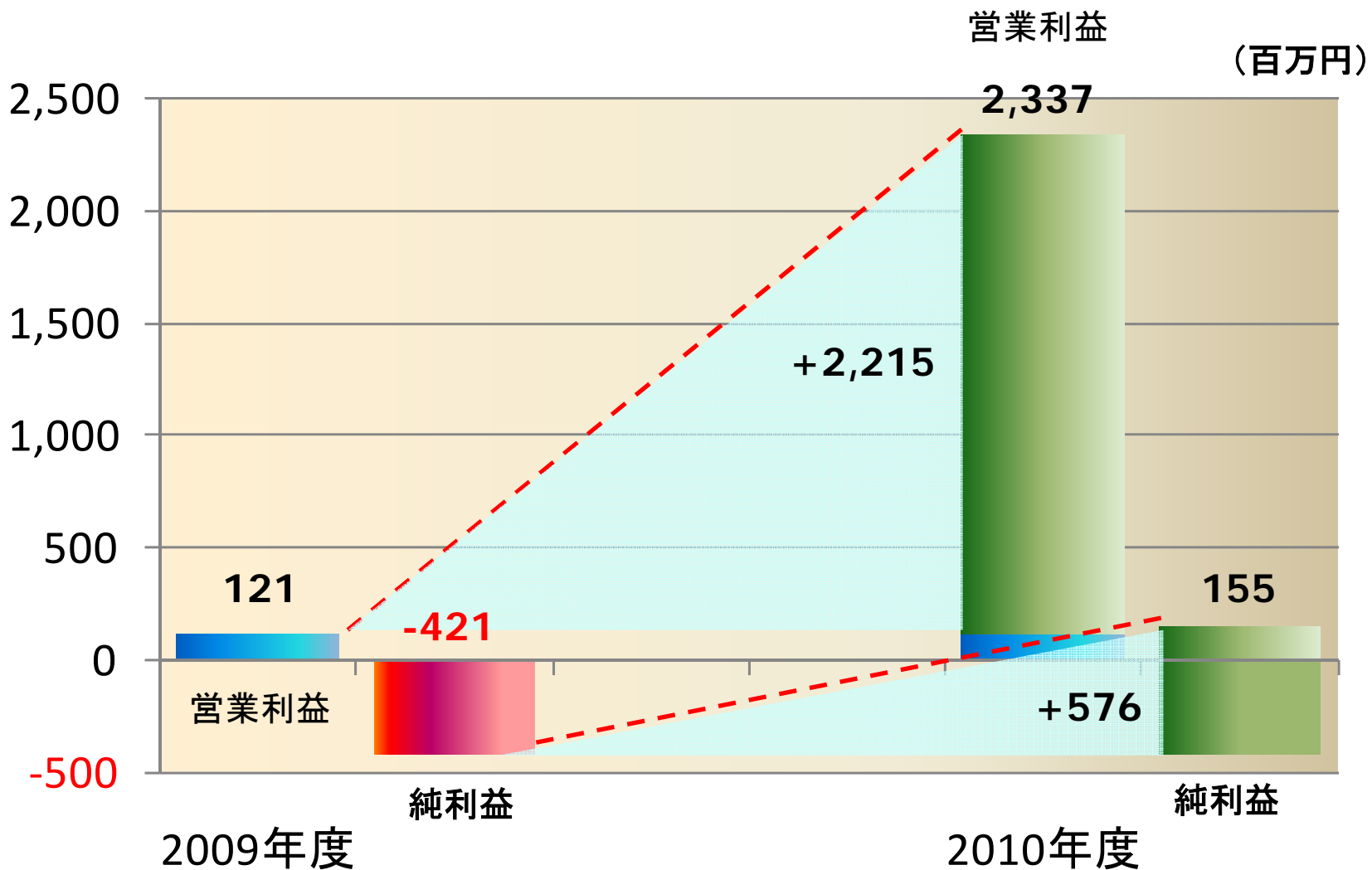
2010年度 連結売上高



2010年度 連結利益



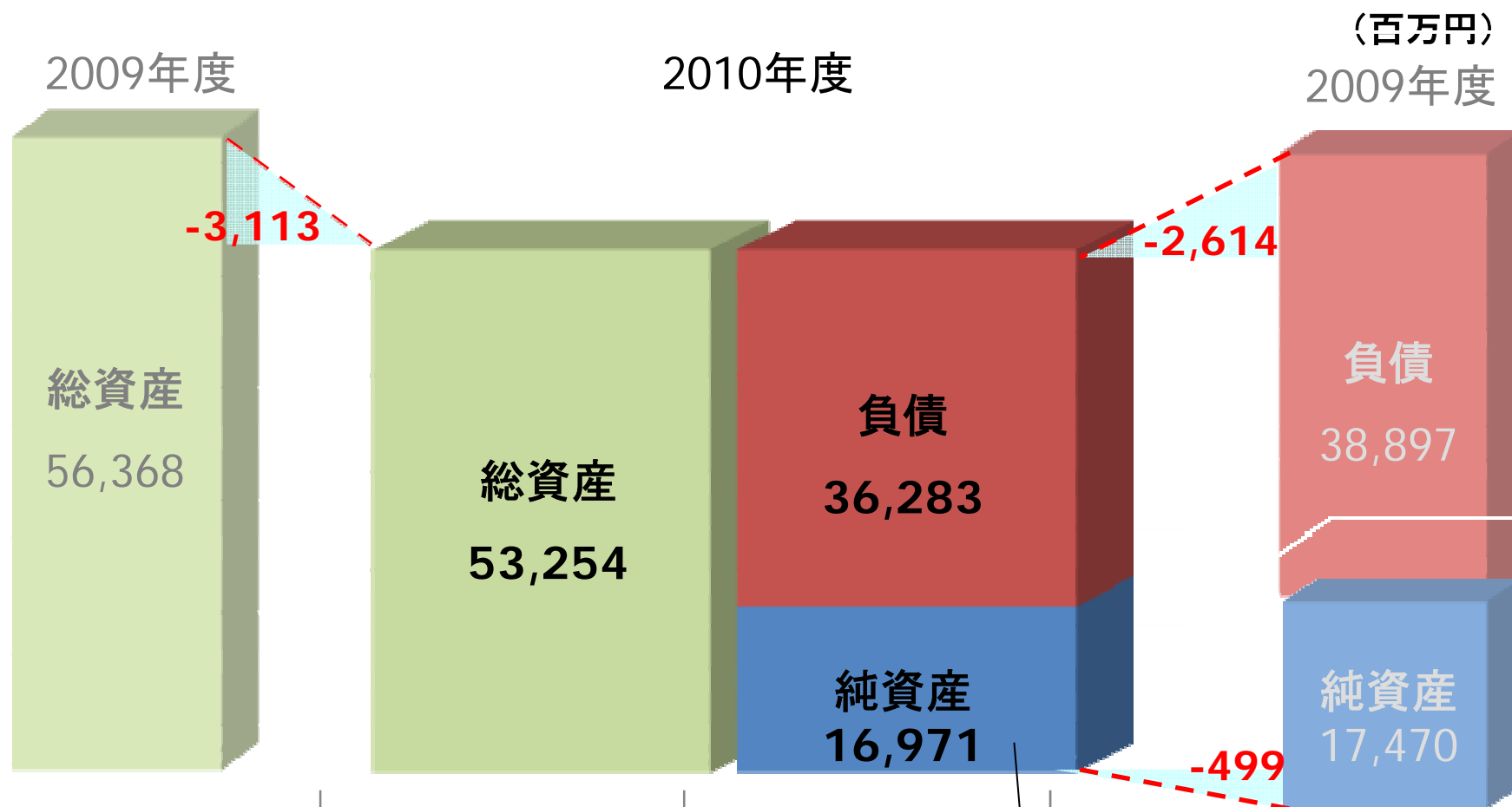
2010年度 連結利益



2010年度 連結 貸借対照表



ASAHI TEC

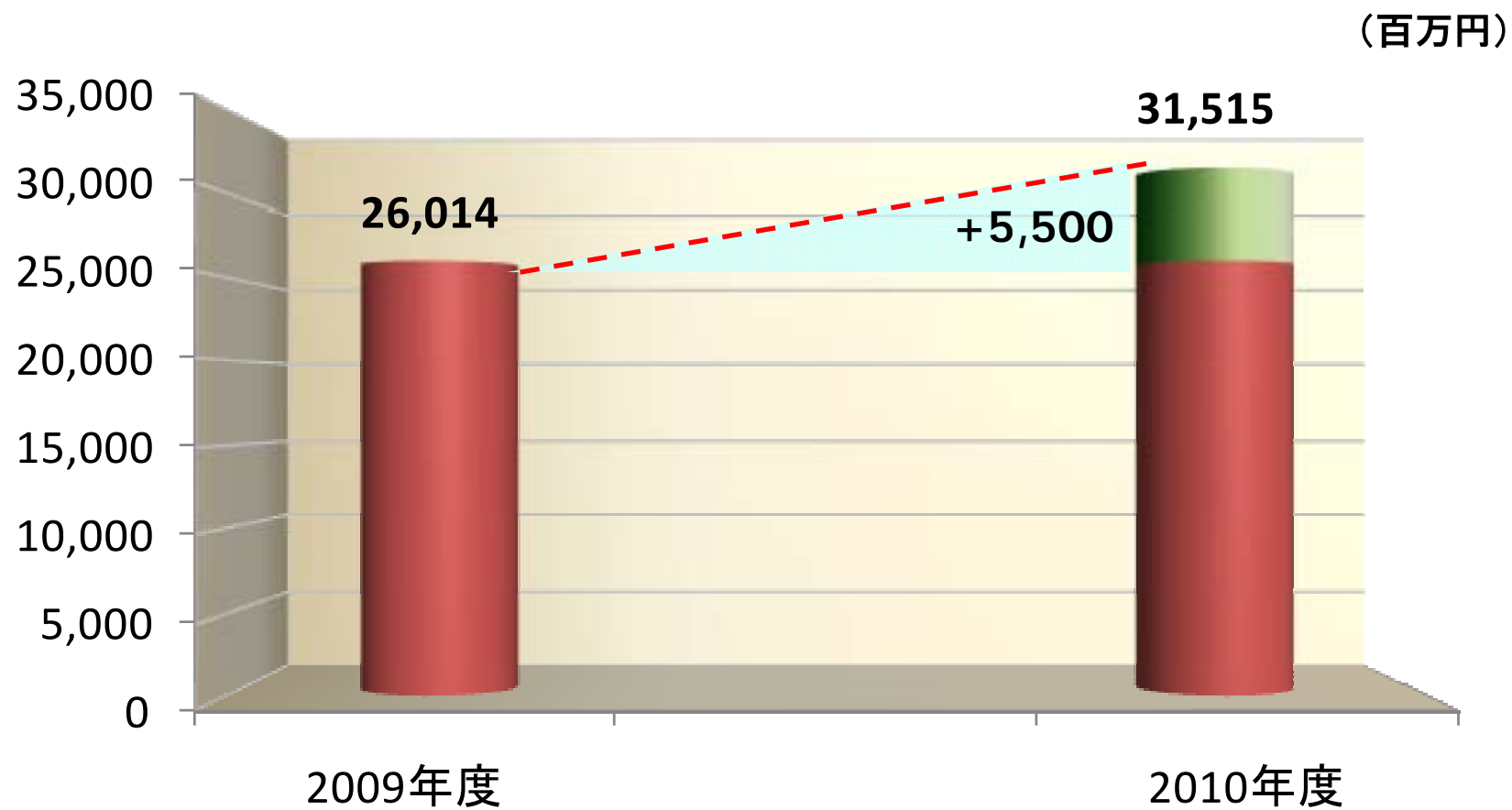


減資 (3/25承認) 10年3月末 11年3月末
 利益剰余金: **-63,229** → **663**

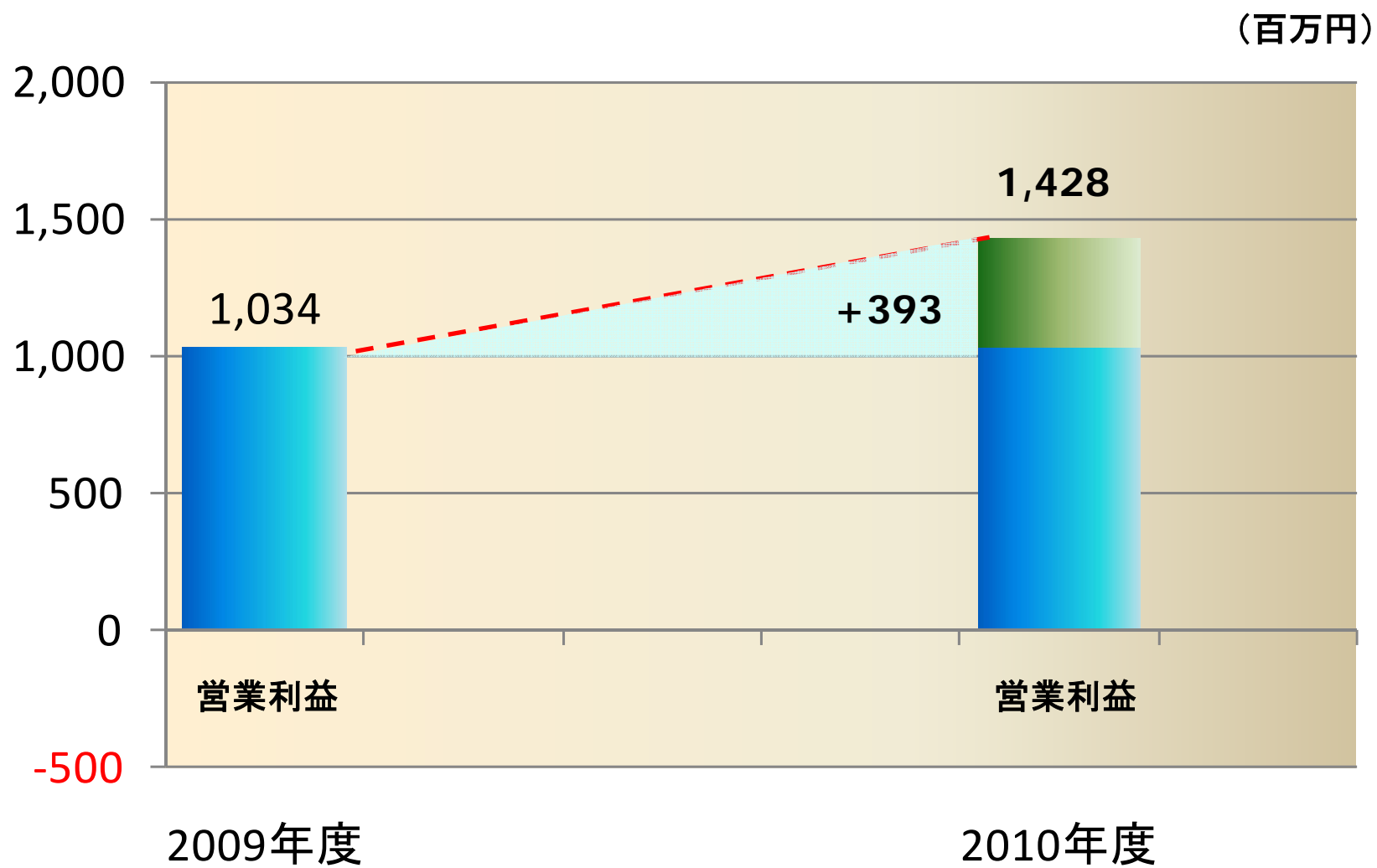


旭テック 2010年度単独業績
(Asahi Tec FY2010 Non-consolidated Business Results)

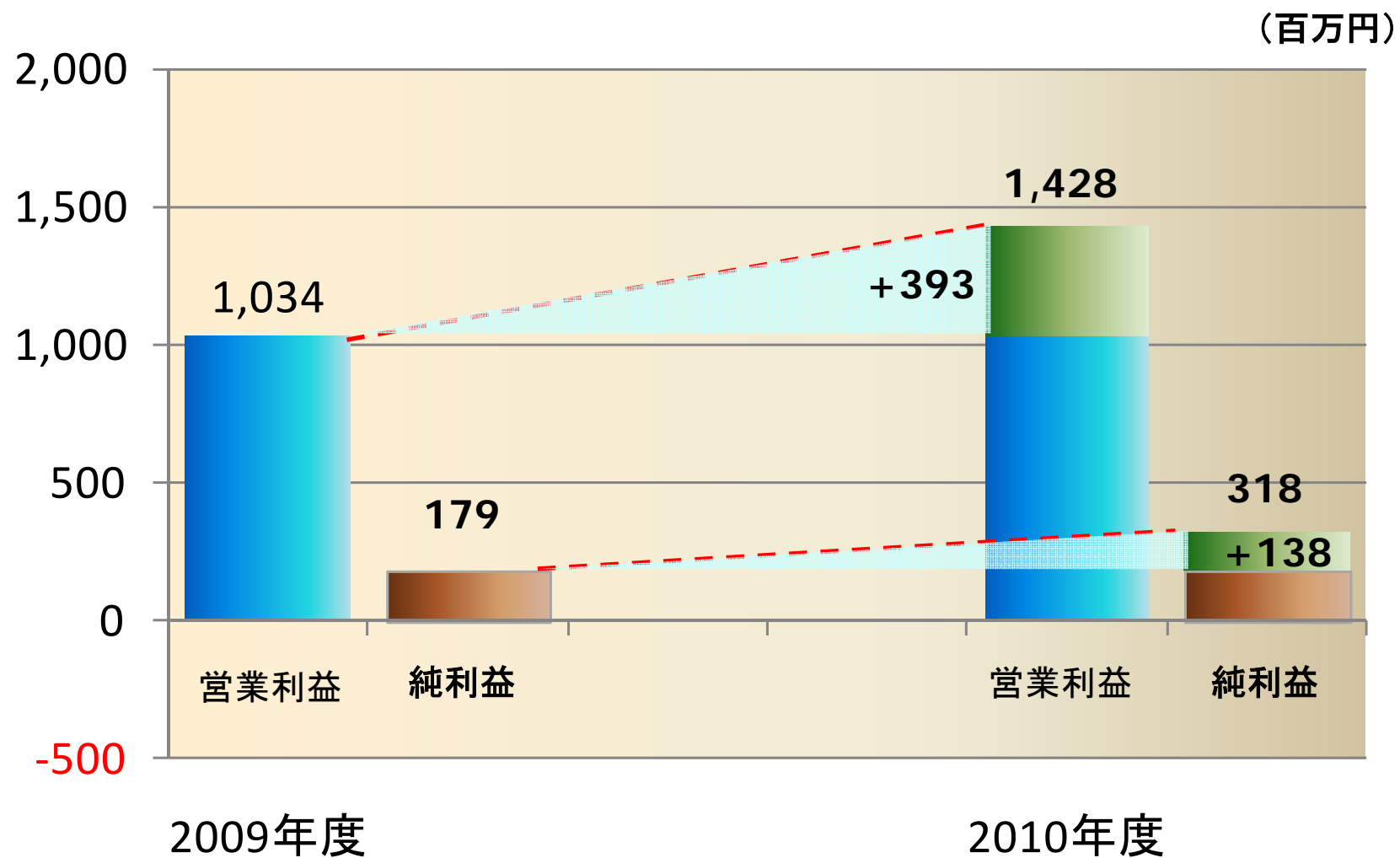
2010年度 旭テック単独売上高



2010年度 旭テック単独 利益



2010年度 旭テック単独 利益

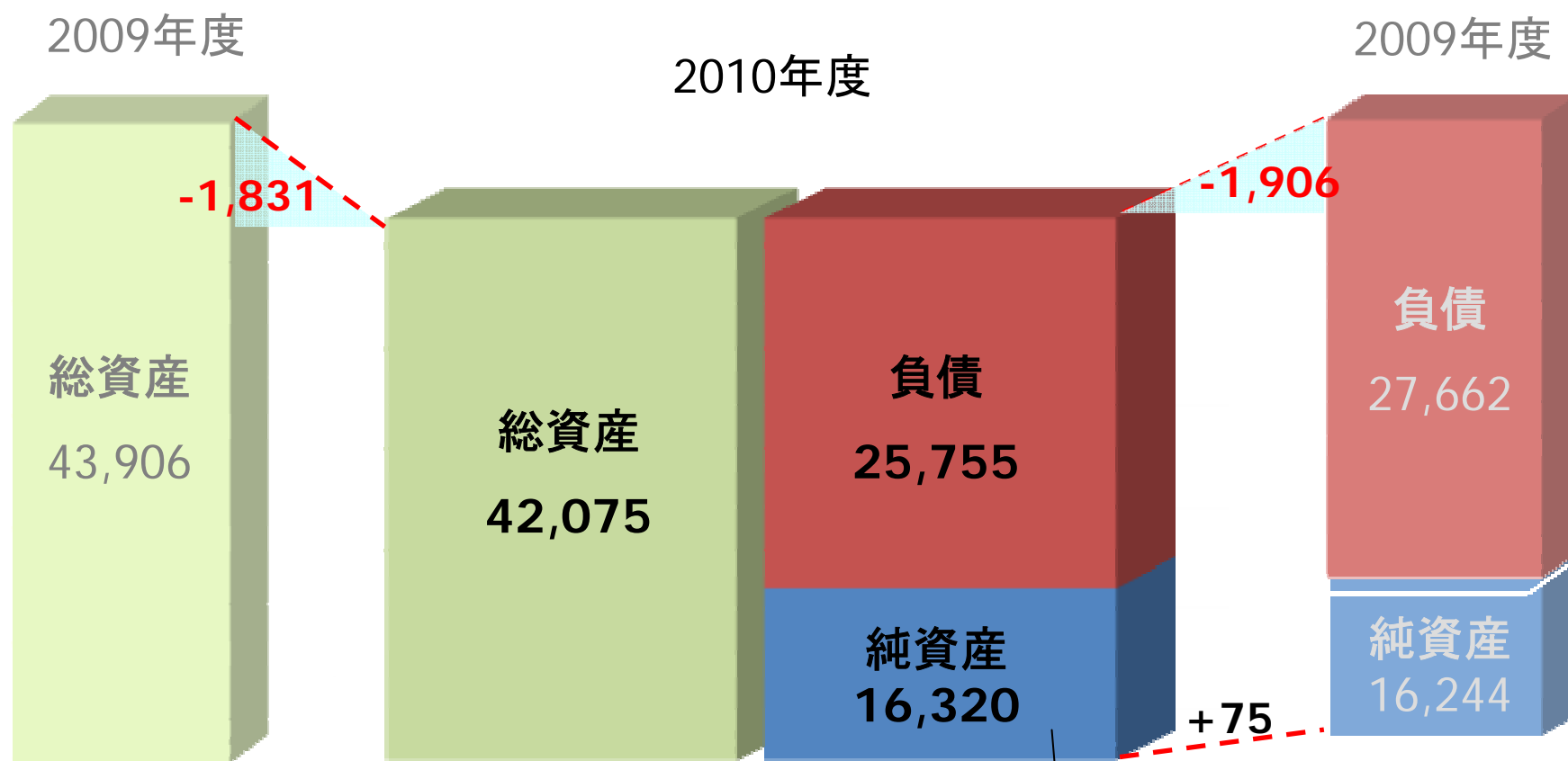


2010年度 旭テック単独 貸借対照表



ASAHI TEC

(百万円)



減資(3/25承認) 10年3月末 11年3月末
 利益剰余金: **-63,737** → **318**



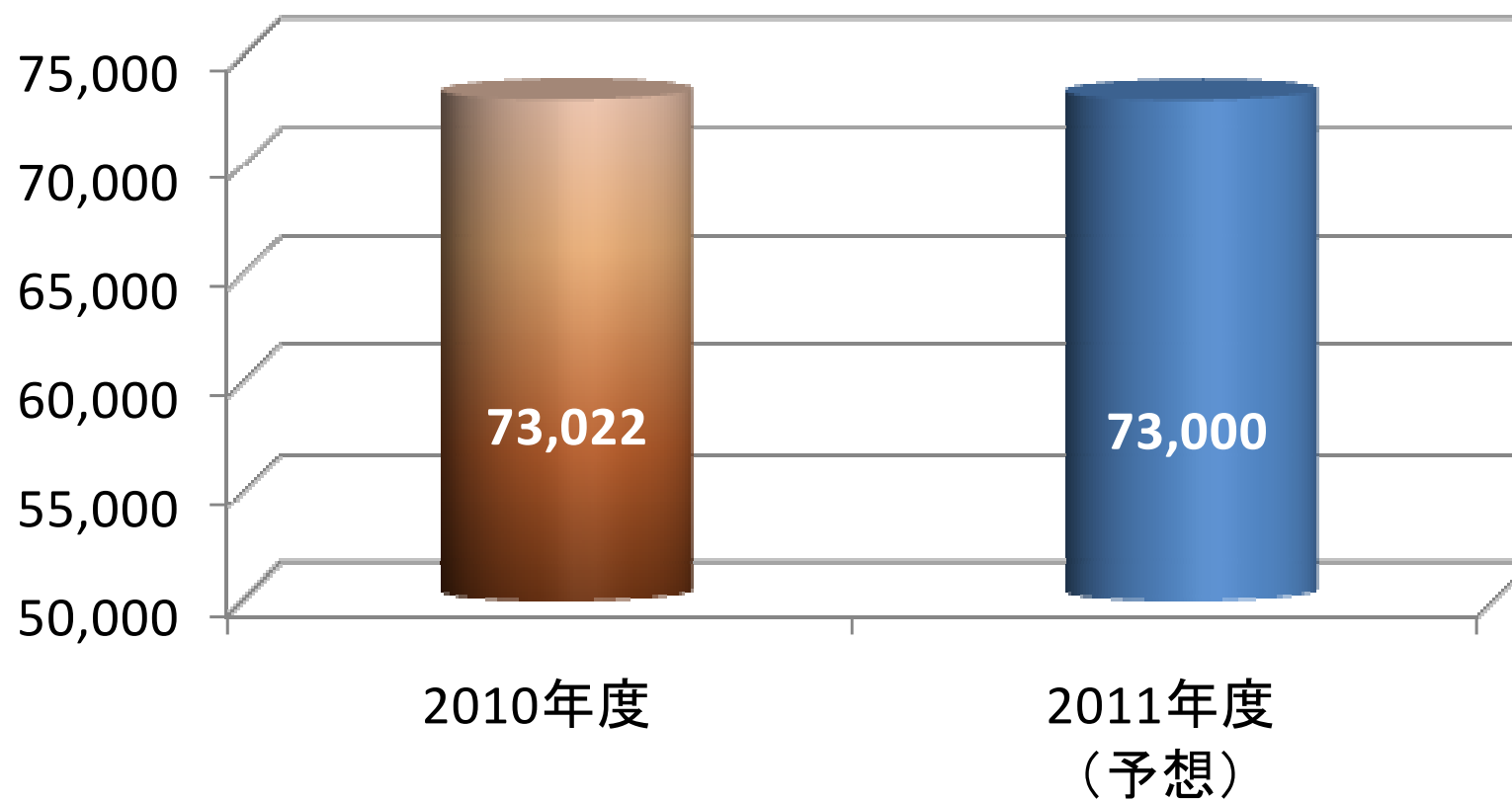
旭テックグループ 2011年度連結業績予測
(Asahi Tec Group FY2011 Business Forecast)

2011年度 旭テック連結業績予想



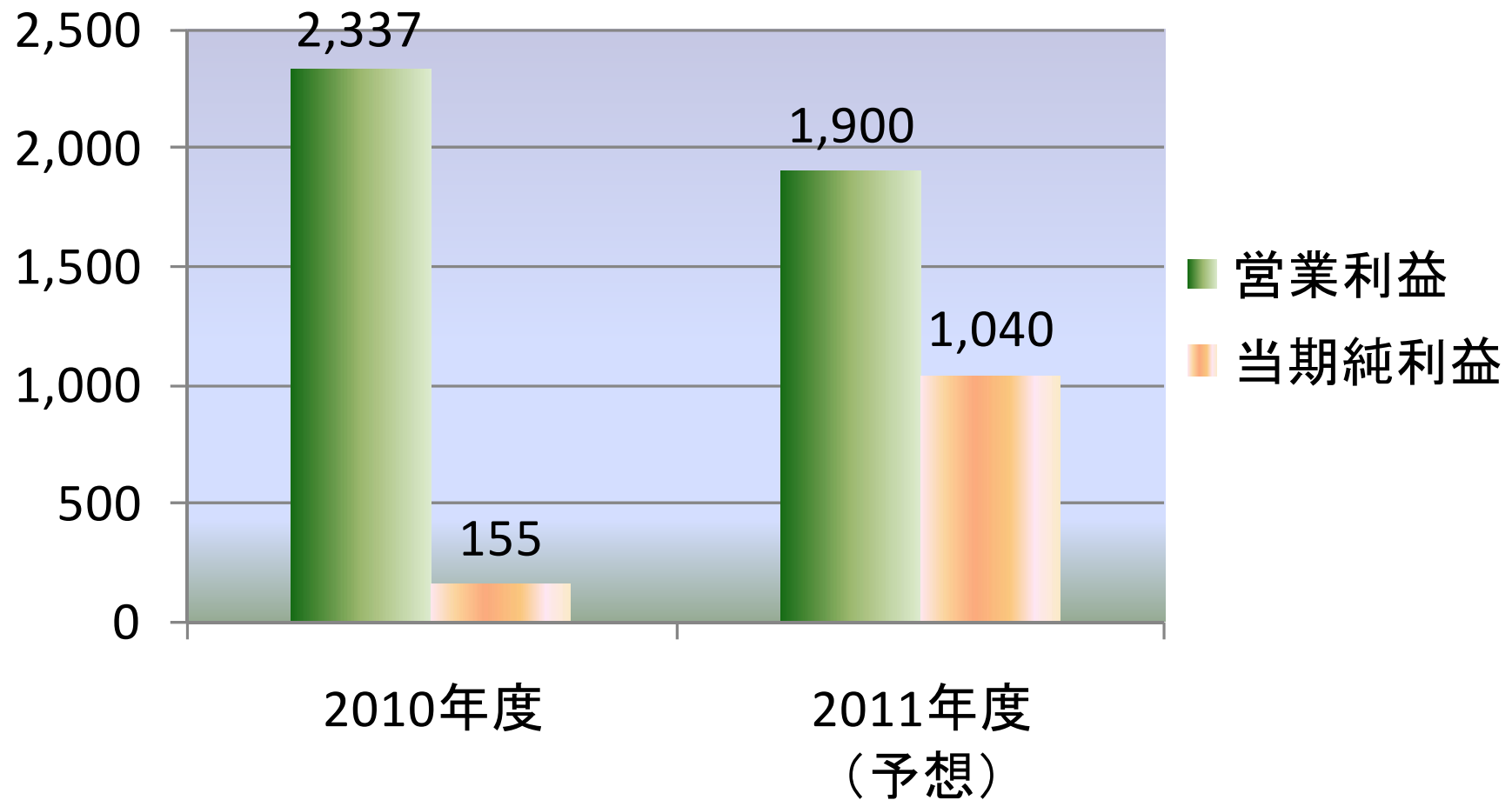
連結売上高

(百万円)

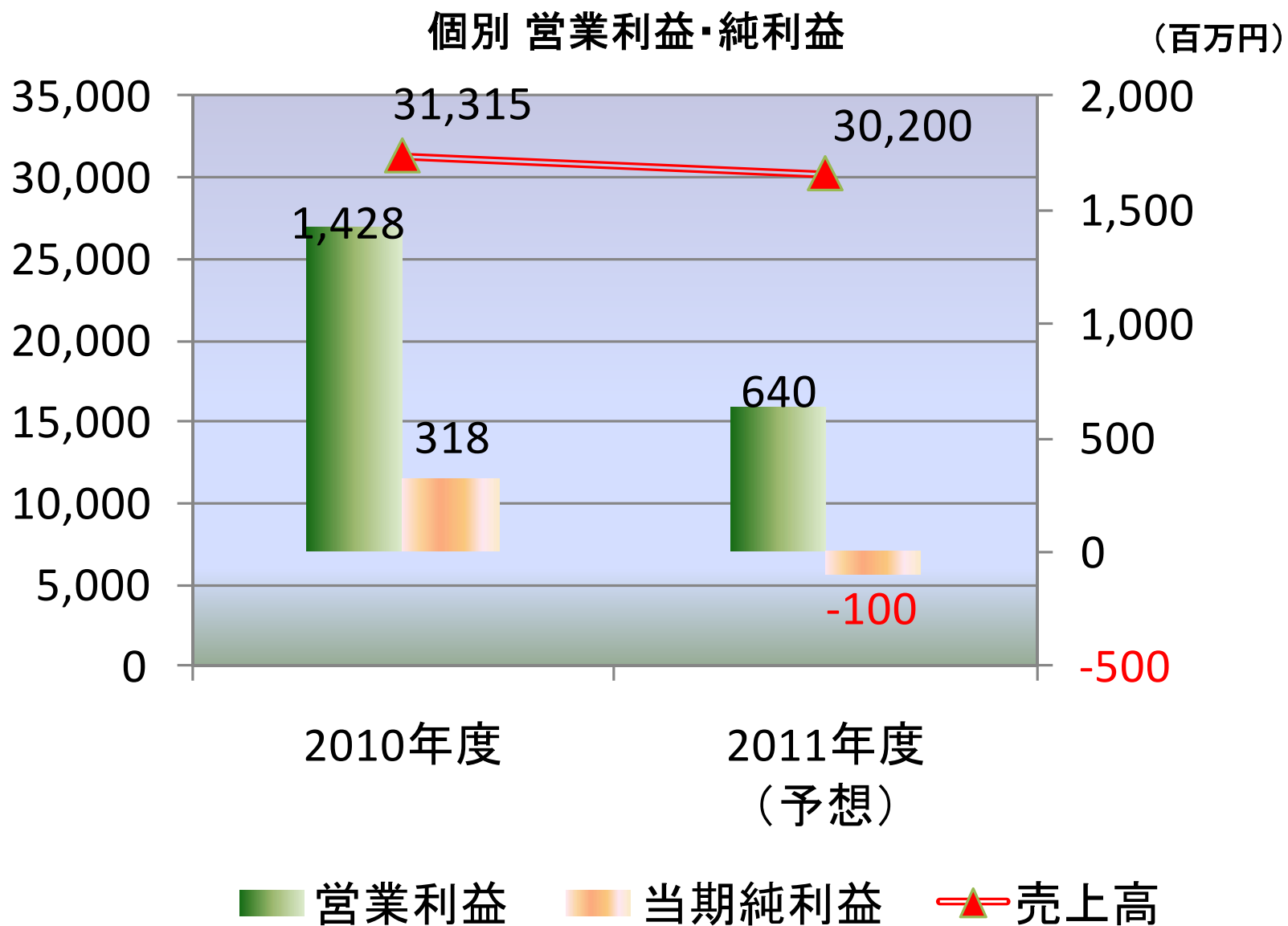


連結営業利益・純利益

(百万円)



2011年度 旭テック 個別業績予想

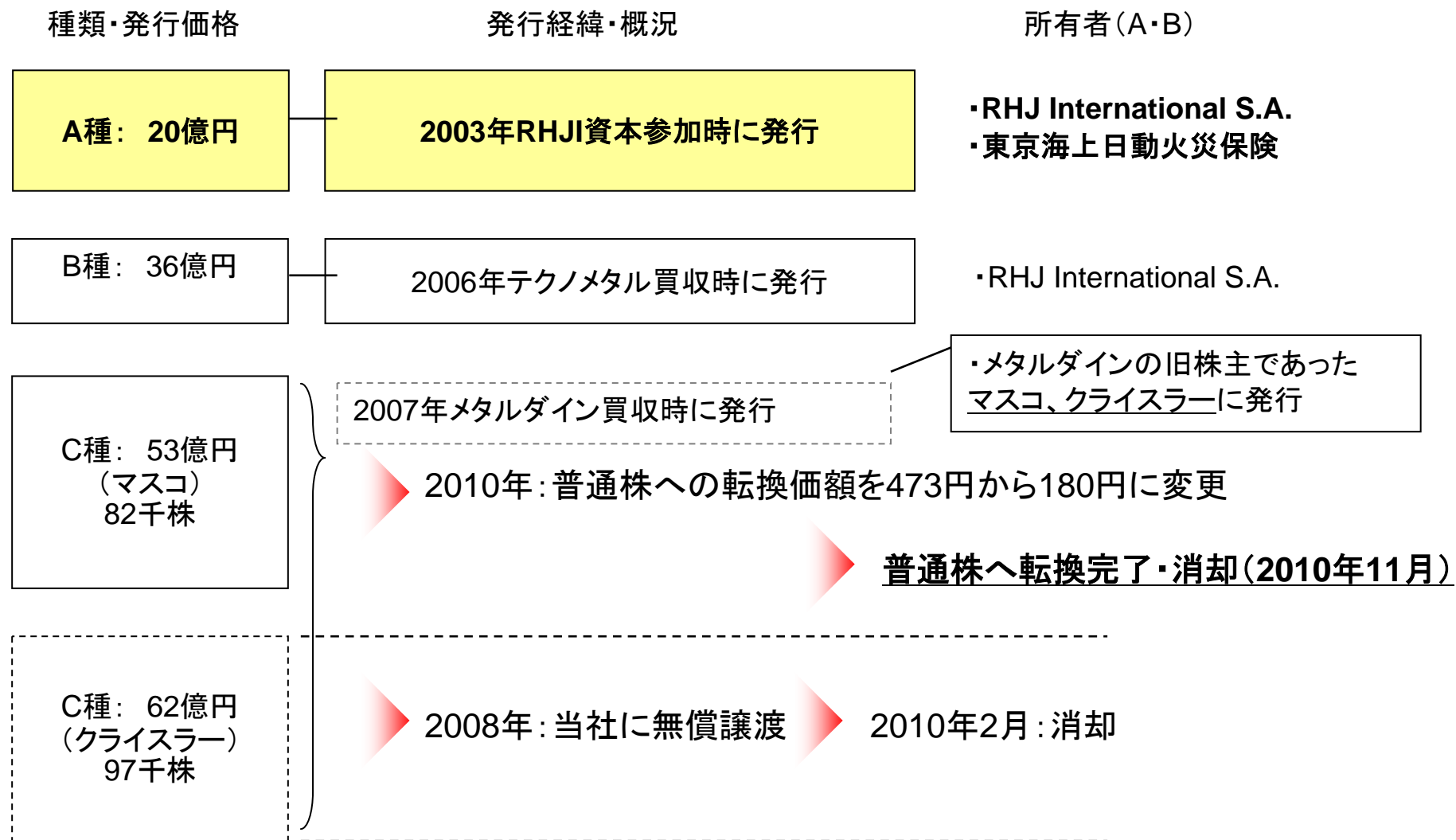




優先株式について

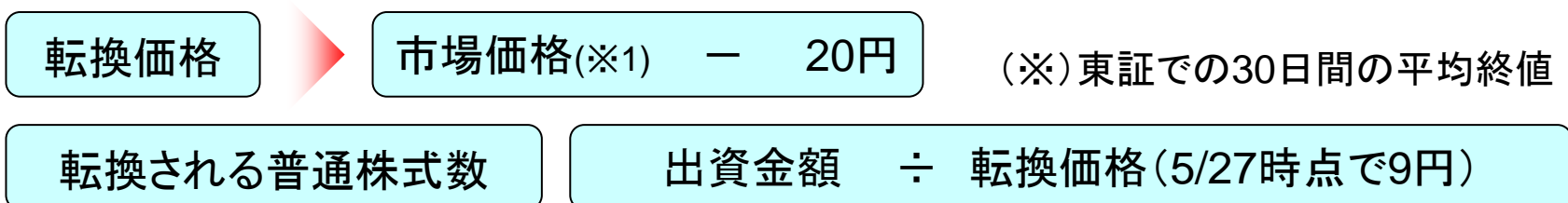
(Preferred Stocks)

各種優先株式の状況と経緯



A種優先株式について

- 2011年5月27日付けで、東京海上日動様による転換請求
- 同社が所有するA種優先株731千株が普通株式5,685,555株に転換



残りのA種優先株式が全て転換された場合*

所有者	所有株式数 (千株)	発行価額 (円/株)	出資金額 (百万円)	転換される 普通株式数 (千株)
RHJI	22,858	70	1,600	228,580
東京海上日動	4,983	70	349	49,830
合計	27,841		1,949	278,410

\div 7円











*転換価格は2011年6月28日時点

転換後の総発行株式数 781,363



旭テックグループ 事業展望とトピックス
(Asahi Tec Group Business outlook and Topics)

東日本大震災の影響について

顧客	震災直後	直近	概況
乗用車			足元では、一部客先と車種を除き、震災前に比べほぼ100%レベルまで回復。OEMによっては電子部品調達がボトルネックとして残るものの、当初予想より回復前倒し。
トラック			足元では、ようやく100%に近い回復。
建設機械			ほぼ100%。乗用車、トラックに比べ震災による操業影響はかなり限定的。且つ、中国等新興国市場拡大継続により、既に震災前の水準に。
2輪車			震災後は100%に回復も、リーマンショック以降、依然中型・大型車の需要の落ち込みが戻らず。
電力事業			東京電力、東北電力の事業見直しが固まっておらず、足元では未だ不透明。

足元ではほぼ震災前に戻りつつあり、下期の増産に向けた準備が急務



ローコスト体質の基礎を築く

タイ・中国での生産拡大

日本国内での
損益分岐点の改善

アジア市場の成長を取り込む

タイ・中国・インドマーケットでの
ビジネス拡大

引き続き昨年と同じ事業展望のもと、企業体質を改善しアジア市場で拡販をはかる

中国の拠点強化

アルミホイール合併会社の出資比率引上げ

- Wheelhorse Asahi Aluminum (WAA)への増資
約3億円を増資、30%から49%まで引き上げ(今5月)

<目的>

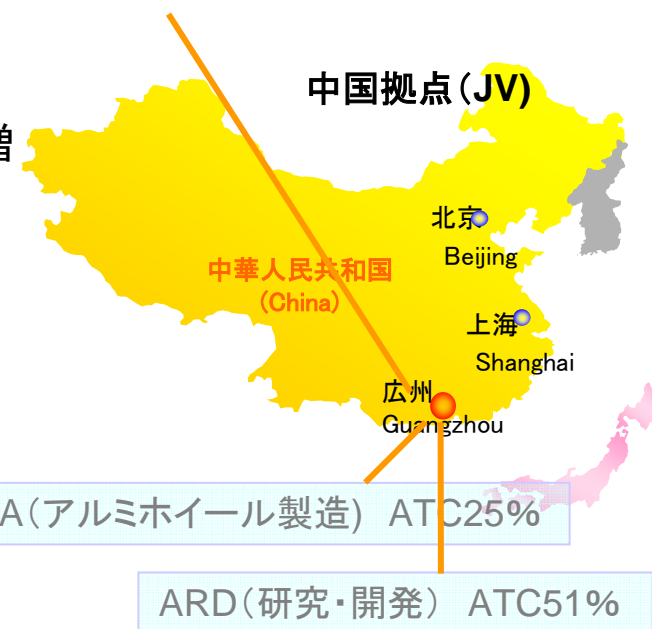
- 生産能力の増強 (今後の需要拡大への対応)
 - ✓ 現状150万本/年 → 2013年には300万本/年へ
 - ✓ 日本(旭テック)向け、中国国内向け出荷をそれぞれ倍増
- WAA事業運営に関し、中国側との協同を強化
 - ✓ 物量増のなかで、ATC顧客への長期安定供給をはかる
 - ✓ ATCのOEM顧客との長期信頼関係をより強固に



旭テック持株比率
(Ownership) 49%
アルミホイール製造
Aluminum Wheel



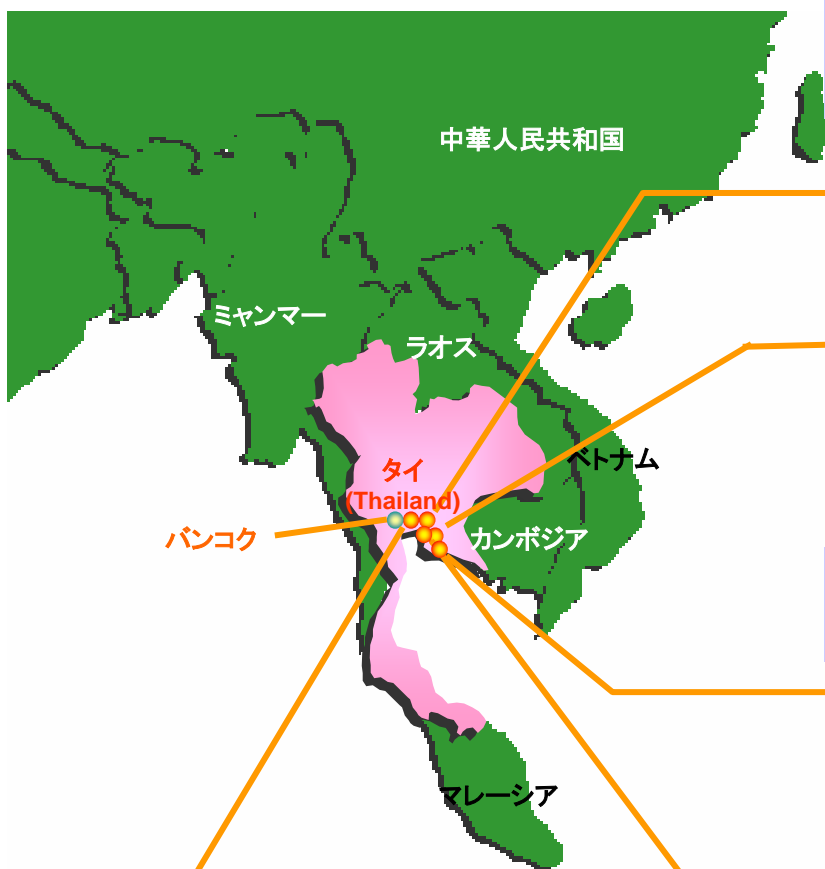
Wheelhorse Asahi Aluminium
Co., Ltd. (WAA) *JV





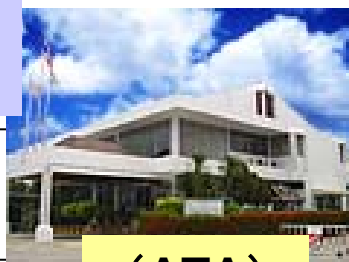
ASAHI TEC

タイ事業の拡大・強化： タイの拠点 紹介



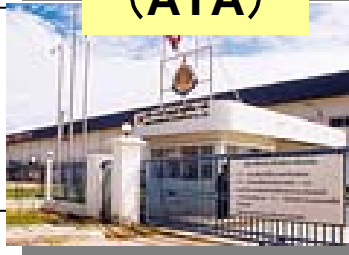
アサヒテック・アルミニウム・タイランド
Asahi Tec Aluminium (Thailand) (ATA)

バンボー工場 (Bangbor)
アルミダイカスト部品の製造・販売
(Aluminum High Pressure Die-casting)



(ATA)

バンパコン工場 (Bangpakong)
アルミ鋳造部品の製造・販売
アルミホイールの製造・販売
(Aluminum Gravity Die-casting & Aluminum wheels)



アサヒテック・メタルズ・タイランド
Asahi Tec Metals (Thailand) (ATM)

レムチャバン工場 (Laemchabang)
ダクタイル及び普通鋳鉄製品の
製造・販売
(Ductile & Gray Iron Casting)



(ATM)

アマタナコン工場 (Amata nakon)
ダクタイル及び普通鋳鉄製品
の機械加工
(Machining of Iron Casting Products)



シッポーアサヒモールドズ(タイランド)
Shippo Asahi Moulds (Thailand)

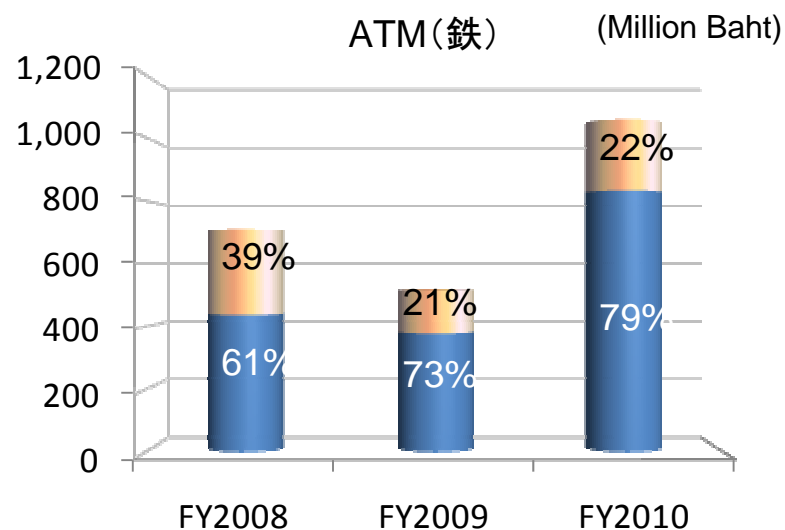
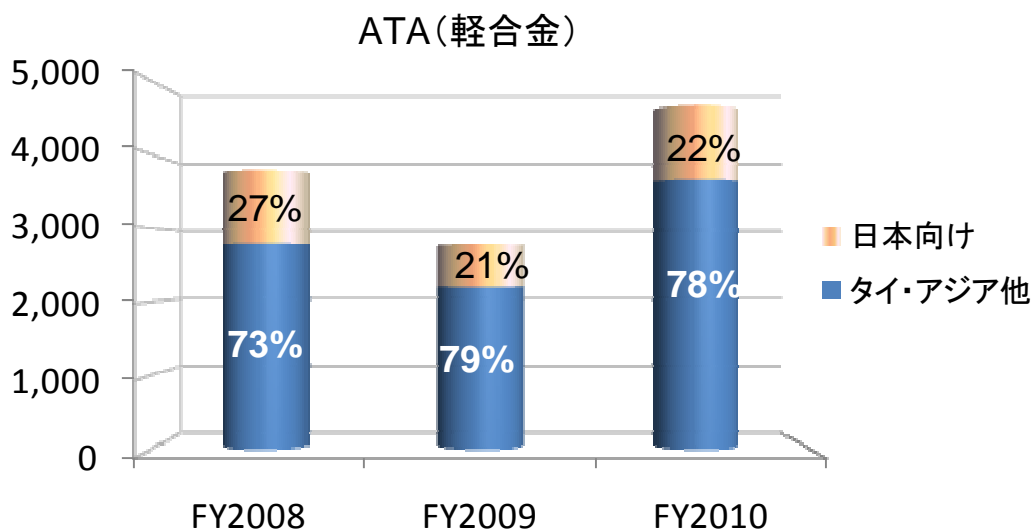
ダイカスト用金型の製造・販売
旭テック持株比率49%
(Dies for HPDC)
(Ownership 49%)



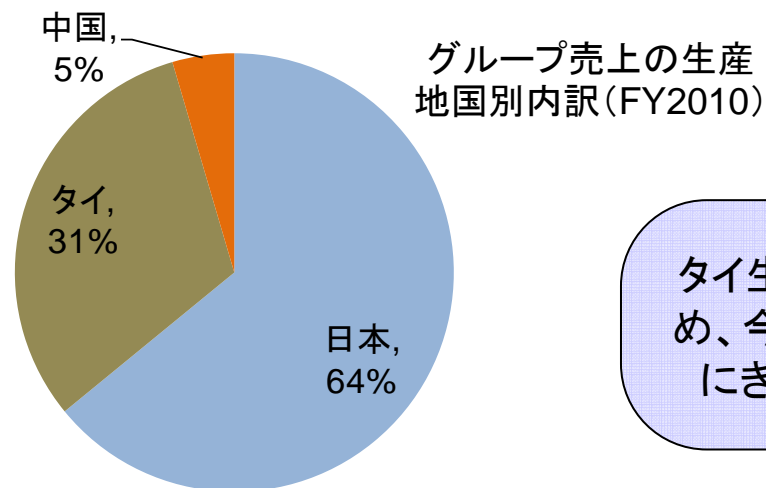
(SAMT)

タイ事業の強化・拡大

タイ子会社の売上高の推移(過去3年間)



日本向け以外の売上が全体を押し上げており、海外事業の要になっている



タイ生産の比率は全体の3割を占め、今後のグローバル展開の鍵をにぎる重要な拠点になっている

タイ・アルミ事業の強化・拡大

基盤強化への取り組み

- 菊川南工場のアルミ鋳造品(GD金型品)をタイに移管、コストダウンに貢献
- 軽合金事業本部をタイに移管し、事業本部長はタイ駐在に
- 設備能力の増強と生産体制の強化
 - 能力増強
アルミ鋳造品について、約2,100トン/月から2,300トンに増強(2010年度)
 - 現地マネジメントの強化
将来のタイ人への権限移譲を目的に、タイ・日本人との協同責任体制を確立



ATCから移設したダイカストマシン



GD鋳造ライン(BP F3工場)



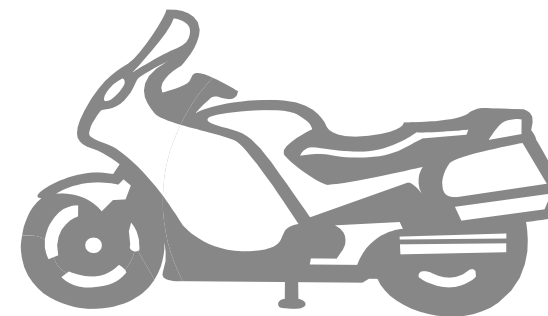
タイ人を主体とするDRシステムを始動、日本人とペアで活動中

特にATAは軽合金事業部の収益の柱となっており、グローバル展開の要となる。

タイ・アルミ事業の強化・拡大

欧州市場へのビジネス展開について

- ▶ 昨年ATAにてBMW Motorrad社(ドイツ)からオートバイ部品の新規受注を頂き、同社と新たに取引を開始
 - 品質、コスト、技術力が評価され、今年も同社から追加で新規品の受注獲得
- ▶ ATAでは、他にスズキ(ハンガリー)、ヴァレオ(ポーランド)をはじめとして、欧州市場への積極的な拡販を展開中



ATA BB工場



ATA BP工場



海外新規顧客の獲得

韓国双龍自動車から新型SUV用エンジン部品を新規受注

当社100%子会社の株式会社テクノメタル(TMK)にて、韓国の双龍自動車からエンジン部品(シリンダーブロック)をあらたに受注し、今年から量産を開始。

- ✓ 当初予定の年間取引予定額は約10億円。
- ✓ 技術力、品質、コストで高い評価を受け、既に追加の受注も獲得



(韓国双龍自動車について)

ソウルに本社工場、釜山に加工工場を有する韓国国内第3位の自動車メーカー。主にSUVや高級車の生産をおこなっています。





Webベースの旭テック独自の教育システム



旭テックカレッジ(教育訓練の仕組み)

旭テックグループの組織力のUP
個々の従業員の能力のUP
グローバル化に対応できる人材の育成

旭テックカレッジの4本柱



共通カリキュラムによる、組織全体のレベルアップ

個人別教育方針と評価の見える化による、個人別教育の促進

「技能伝承」の仕組みによる、次世代の技術者の育成

作業標準書・手順書の共有による、個々のスキルアップ

「旭テックカレッジ」について



Web画面イメージ

Welcome

ASAHI TEC College Welcome
旭テック株式会社

Welcome

すべてのサイト コンテンツの表示

サイト

- 共通カリキュラム
- 作業標準書
- 技能伝承
- 教育履歴
- 教育訓練計画日程

リスト

- お知らせ
- アクセス記録

ごみ箱

AsahiTec College

Welcome To ASAHITEC College

AsahiTec College Category

- 共通カリキュラム (Common Curriculum)
- 作業標準書 (Working Standard(WS))
- 技能伝承 (Skill Traditional)
- 教育履歴 (Training Record)
- 教育訓練計画日程 (Training Plan)

4本柱

「旭テックカレッジ」について



個人別教育履歴

従業員No		役職	
氏名		入社年月日	
所属		勤続	

作成日:2011年5月31日

全社共通カリキュラム

No	コード	カリキュラム名	受講要否	受講予定	受講日
1	A00111	行動規範・職務権限・決裁手続規程	要	20110427	20110427
2	B00111	TQM教育:TQMとは	要	20110415	20110415
3	B00211	TQM教育:方針・目標管理	要	20110428	20110428
4	B00311	TQM教育:QCストーリー	要	20110403	20110403
5	B00411	TQM教育:QC手法	要	20110404	20110404
6	B00511	TQM教育:ナゼナゼ分析	要	20110907	
7	B00611	コミュニケーション			
8	B00711	コーチング			
9	B00811	ファシリテーション			
10	B00911	ISO/TS16949コアツール			
11	B01011	ISO、TS:内部監査員教育			
12	C00111	就業規則	要	20110616	20110616
13	C00211	FY11 メンタルヘルス	要	20110818	
14	C00311	FY11 ハラスメント、コンプライアンス			
15	C00411	FY11 KYT	要	20110610	20110610
16	C00511	FY11 リスクアセスメント	要	20110610	20110610
17	C00611	人事考課			
18	D00111	経理(初級)	要	20110528	20110528
19	E00111	英語1(TOEIC760)			
20	E00211	英語2(TOEIC600)			
21	F00111	会社法	要	20110617	20110617
22	F00211	金融商品取引法			
23	F00311	労働基準法・労働安全衛生法			
24	F00411	環境基本法・産業廃棄物処理法			
25	F00511	外国為替及び外国貿易法	要	20111014	
26	F00611	下請代金支払遅延等防止法			
27	F00711	法人税法			
28					
29					
30					

公的資格の記録

No	種類	名称・等級	取得日
1	L003	簿記検定2級	2009/2/22
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

共通カリキュラム
(サンプル)

自己啓発の記録

No	種類	コース名	修了日
1	E001	ビジネス英語	2010/4/20
2			
3			
4			
5			

過去の受講実績

No	コード	コース名	受講日
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

「旭テックカレッジ」について



職務能力・業務達成度表

(教育履歴B)

従業員No		役職	
氏名		入社年月日	
所属		勤続	

顔写真

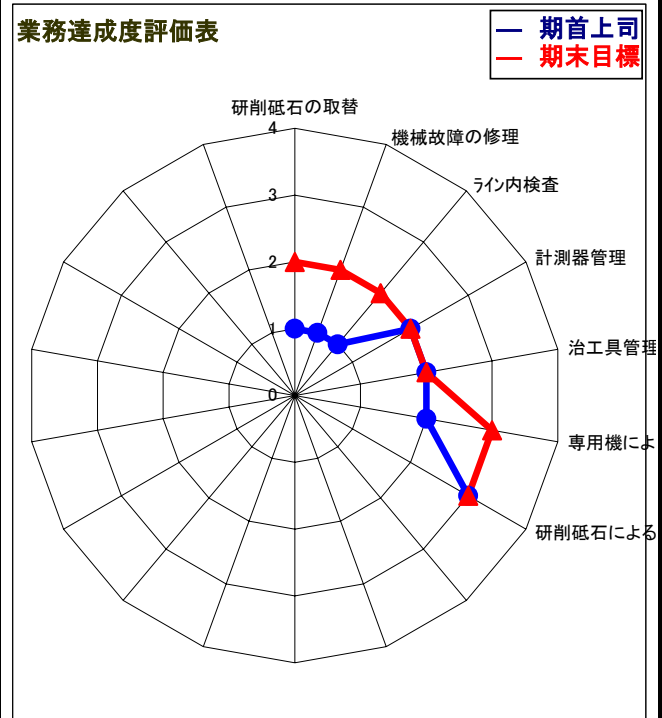
作成日: 2011年4月10日

(2011年度上・下期)

区分	知識 技能 業務	習熟度		当年度教育計画				効果の確認
		期首 本人	期末 上司 実績	内容・教材・道具	指導者	受講予定	修了日	
部門 共通	専用機の取扱知識	1	2					
	砥石の取扱知識	1	1	外部セミナー「砥石知識」	外部講師	2011/9/30		
	安全に関する知識	2	2					
個人 専門	研削砥石の取替	2	1	OJT・作業標準書	〇〇ライン長	2011/6/30	2011/6/30	××係長チェック
	機械故障の修理	2	1	OJT・機械マニュアル	××係長	2011/7/30	2011/8/30	△△課長チェック
	ライン内検査	1	1	OJT・ポイント指示書	〇〇ライン長	2011/9/30		
	計測器管理	2	2					
	治工具管理	2	2					
	専用機による仕上	3	2	OJT・作業手順書	〇〇ライン長	2011/9/30		
	研削砥石による仕上	3	3					

作成	確認	承認

業務達成度評価表



部門別・個人別教育の見える化
(Web画面サンプル)

本資料は、本総会終了後、当社ホームページに掲示いたします。
(This material will be uploaded on ATC web-site after the meeting)



第104回定時株主総会および
普通株主様による種類株主総会
(The 104th Annual General Shareholders' Meeting
and the Common Shareholders' Meeting)

2011年6月29日
(June 29, 2011)